県営上原田地区土地改良事業（農業用用排水施設）変更計画概要書

１　計画変更の内容

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 変更前 | 変更後 | 増減 |
| 地域  地積  主要工事  工事着手及び完了予定時期  総事業費 | 熊本県人吉市  上原田町地内  普通畑　 50.7ha  牧草畑 13.1ha  計 63.8ha  用水路工 L=10,120ｍ  着手　　　令和5年度  完了　　　令和9年度  690,690千円  （うち事務費32,890千円） | 熊本県人吉市  上原田町地内  普通畑　 52.5ha  牧草畑 13.1ha  計 65.6ha  用水路工 L=10,152ｍ  着手　　　令和5年度  完了　　　令和9年度  845,000千円  （うち事務費39,900千円） | 普通畑　　　 1.8ha  計　　　　　 1.8ha  用水路工 L=32m    154,310千円  （うち事務費　7,010千円） |

２　計画変更を必要とする理由

1. 受益面積の変更

除外となった1筆の農地について、今後耕作の計画はなく、宅地に転用したいと要望があった。追加となった農地は8筆あり、採択後に耕作者が変更し、営農計画が変わり、水を必要とする作物の作付け意向があり追加とした。これらの理由により一定区域面積が変更となった。

63.8ha→65.6ha (増2.0ha 減0.2ha)

３　変更後の土地改良事業計画の概要

　（１）事業の目的

　　　　本地区は、人吉市の北東約４kmに位置し、万江川の右岸に沿った台地状の畑地帯であり、水源に乏しいため、畑作物を中心として天水による営農を行っている。

　　　　昭和５２～６１年に県営上原田地区畑地帯総合土地改良事業により、農道整備及び区画整理が行われている。

当初事業では川辺川ダムを水源として計画されていたが、国営事業の方針転換により、依然として水源が不足しており理想とする営農が行えない状況である。

地区内では代替え水源を地下水として、早急な農地への配水施設整備が求められている。

このため、本事業により畑地かんがいの施設整備を実施することにより、農業生産性の向上を図り、併せて担い手農家へ農地を集積することで、農地の高度利用を推進できるため、本事業を行うこととする。

　（２）施行に係る地域の所在、地積及び現況

1. 地域の所在　　　人吉市上原田町地内
2. 地積　　　　　　　　　　　　　　　　上段：変更後　下段：変更前（単位：ha）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 地　　目  市町村名 | 現　況 | | | | | 計　画 | | | | |
| 田 | 畑 | 道・水路 | その他 | 計 | 田 | 畑 | 道・水路 | その他 | 計 |
| 人吉市 | ― | 65.6  （63.8） | ― | ― | 65.6  （63.8） | ― | 65.6  （63.8） | ― | ― | 65.6  （63.8） |

　③現況

１）地形

　　人吉市の北東約４kmに位置し、万江川の右岸に沿った台地状の畑地帯である。

２）水利状況

　ａ　用水状況

　　　既設ポンプ２基から既設ファームポンドへ送水し、それから既設用水管を

伝って地区内へ自然流下で配水している。

３）営農状況

　　受益地内では、サトイモ、ネギ、ニンジンを主に作付けしている。

４）地域環境の状況

　　a　 植物

　　　　　　田園環境マスタープランでは、スブタ、テンジンソウ、ミズアオイが記載さ

　　　　　されているが、実際には確認されていない。

　　　　　ｂ　動物

　　　　　　田園環境マスタープランでは、タガメ、コガタノゲンゴロウが記載されてい

　　　　　るが、実際には確認されていない。

　　　　　ｃ　景観

　　　　　　人吉市上原田町は、台地、平地、山地と変化に富んだ地形であり、それぞれ

　　　　　自然環境の特性も異なっており、地形条件・環境特性に応じた農業が営まれて

　　　　　いる。

　（３）基本計画

　　　①要旨

　　　　　本事業により、畑地かんがい施設整備を実施することにより、農業生産性の向

　　　　上を図り、併せて担い手農家へ農地を集積することで、農地の高度利用を図る。

　　　②事業別面積

　　　　　　　　　　　　当初計画　　変更計画

農業用用排水施設　　　63.8ha 65.6ha

　　　③用水量及び排水量

　　　　　用水路：Q=0.06388(㎥/ｓ)

　（４）工事計画　　　　　　当初計画　　　　変更計画

用水路　　　　　　　L=10,120ｍ　　　L=10,152ｍ

　　　　揚水ポンプ　　　　　N=2箇所 N=2箇所

　（５）環境との調和への配慮

　　　　　本地区は、人吉市田園環境マスタープランに位置づけられた区域であり、自然環境保護に配慮しなければならない。

工事期間中は、周辺住民の生活環境保全のための低振動・低騒音の工法を採用し、工事に使用する建設機械は排出ガス対策型を使用するとともに、工事車輌は徐行運転に努め、住環境及び自然環境に影響がないよう配慮する。

また、保全対象の動植物の生息が確認された場合は、速やかに対応策を検討し生態系に配慮した施工を行う。

（６）費用の概算

　　上段：変更後　下段：変更前

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事　業　名    区　分 | | 農業用用排水施設  （千円） | 備考 |
| 農業用用排水施設 | 主要工事費 | 655,400 （　511,500） | 用水路工・自然増含む |
| 測量試験費 | 143,000 （　139,700） | 実施設計費・自然増含む |
| 用地補償費 | 6,700 （　　6,600） | 自然増 |
| 換地費 | ―  （　 　 ―　） |  |
| 小計 | 805,100 （　657,800） |  |
| 地方事務費 | | 39,900 （　32,890） |  |
| 合　計 | | 845,000 （　690,690） |  |

（７）事業の効果

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　目  　　区　分 | 年増加見込効果額 | 年増加見込所得額 |  |
| 食糧の安定供給の確保に関する効果 | 37,777 （31,458） | 51,284 （57,767） | 作物生産効果 |
| 41,530  　　（29,259） | 41,530  　　（29,259） | 品質向上効果 |
| 3,702 （3,311） | 3,702 （3,311） | 営農経費節減効果 |
| △2,091  　（△2,430） | △2,091  （△2,430） | 維持管理費節減効果 |
| 農業の持続的発展に関する効果 | ― | ― | 耕作放棄防止効果 |
| その他の効果 | 10,554 （10,451） | ― | 国産農産物安定供給効果 |
| 合計 | 91,472 （72,049） | 94,425 （87,907） |  |

（８）地区を数区に分けた場合は、その旨及び理由

　　該当なし

（９）他事業との関係

　　該当なし

（10）計画概要図

　　別紙添付

